

## ＜仕事と介護の両立事業取組結果＞

企業名	有限会社トラスト
所在地	東京都中央区八重洲 2-4-10 第一幸田ビル 5F
業種	サービス業
事業内容	シェアオフィス運営・Web制作・スクール運営
ホームページ	<a href="http://www.womanscafe.com/">http://www.womanscafe.com/</a>

1. 相談内容や従業員ニーズ調査の結果等により判明した課題	<p>課題1：公的介護制度や地域包括センター等の知識がない人が多い</p> <p>課題2：自社の介護制度の周知が出来ていない</p>
2. 働き方の見直しに関する検討状況	<p>(1) 検討方法</p> <p>9月15日 プロジェクトチームを立ち上げ、検討することとした。</p> <p>【メンバー】</p> <p>チームリーダー：介護相談員   メンバー：Mgr、スタッフ</p> <p>(2) 検討経過</p> <p>①第1回検討会（10月3日）</p> <p>検討内容：アンケート結果の現状分析を行いながら、取り組み内容の方向性を検討した。</p> <p>②第2回検討会（11月10日）</p> <p>検討内容：具体的な取り組み内容を議論し、決定した。</p>
3. 仕事と介護の両立に関する取組計画	<p>【目標1】</p> <p>社内研修会の開催による公的介護制度等の知識や情報に関する講習会および自社の介護制度の周知および情報交換会の開催</p> <p>(計画期間等：平成27年度から毎年1回程度開催)</p> <p>【目標2】</p> <p>仕事と介護の両立のための支援制度（フレックス等の短時間勤務制度）の検討</p> <p>(計画期間等：平成27年度・・・短時間勤務制度の導入検討)</p>

## <有限会社トラスト 調査結果報告書>

### 1. 調査概要

公的機関及び自社の介護制度に関する知識が共に不足しているため、情報の提供と基礎的な知識の習得が必要。

将来の介護に対して不安に思っている社員は、今のところ少ない。(平均年齢が20代後半のため)

介護が必要になった時、働き続けるか介護に専念するかについては、個人差があるため、会社として各々の希望が叶えられるような労働環境整備が必要と思われる。

### 2. 調査結果報告

■介護の経験がある人がいない。

■5年以内に介護する可能性がないと考えている。

■介護することになった場合、どのような働き方が望ましいか？に対して

「短時間勤務制度」を利用しながら仕事を継続すること望む声が高かった。少子高齢化に向けて今から社内で働き方を変えたり、バックアップ制度の整備が重要と感じた。

■公的介護保険制度や「地域包括支援センター」についての知識がない人がほとんどであった。会社として、公的介護に関する知識や包括支援センター等に関する知識啓蒙教育の必要性を感じている。

■勤務先の介護に関する支援制度については、「制度の存在」「制度の内容」など知らない人が多数を占めた。

自社の介護制度等のことについて社員が十分理解できていないことがから、説明の必要性を感じた。

■職場の残業や有給休暇の所得は、概ね希望通りに取得出来ており、会社の風土や風通しの良さを感じる。

■長時間労働の削減や業務効率化のための取り組みとして、

■上司、部下同僚とのコミュニケーションはかなりうまくとれていることがわかる。

### 3. 課題整理

課題1：公的介護制度や地域包括センター等の知識がない人が多い

課題2：自社の介護制度の周知が出来ていない